

東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム 令和7年度 第1回分科会

一般社団法人 日本木造住宅産業協会のご紹介

令和7年7月2日（水）



一般社団法人

日本木造住宅産業協会

本日お話させて頂く内容

1. 木住協とは？
2. 木住協会員の特徴
3. 木住協の組織について
5. 各事業委員会のご紹介
6. 木住協の事業活動について
7. 木住協の「木造建築物・1時間耐火構造について」
8. 木住協で取得した「高耐力・耐力壁」について
9. 「中大規模木造建築ポータルサイト」のご紹介

1. 団体の活動紹介



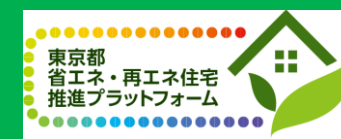
- 木住協とは一般社団法人 日本木造住宅産業協会の略称です。
- 木住協は、1986年4月に建設省（現在の国土交通省）認可の公益法人として設立され、その後、2013年4月に内閣総理大臣認可の一般社団法人に移行しました。
- 木住協は、木造軸組工法の住宅および建築物の普及と健全な発展に寄与することを目的とした法人です。
- 木住協は、木造住宅等を生産し供給する法人「1種正会員」、住宅用機器・部品・部材等を生産し供給する法人「2種正会員」、木造住宅等の設計を行う個人または法人「3種正会員」を会員企業にもつ法人です。

木住協とは？

主な事業内容

- 木造軸組工法に関する技術開発及び調査研究
- 木造住宅等の性能・品質等の向上のための研究開発及び普及啓発
- 木造住宅等の生産技術及び市場流通に関する研究開発並びに普及啓発
- 木造住宅等の需要拡大のための普及啓発
- 木造住宅等に係る人材育成
- 木造住宅等の瑕疵及び瑕疵担保責任並びに瑕疵保険等に関する調査研究及び普及啓発
- 災害時における木造応急仮設住宅の供給体制の整備と調査研究
- 政府機関、関連団体等に対する建議及び意見具申
- その他、本協会の目的を達成するために必要な事業

1. 団体の活動紹介



木住協会員の特徴

1. 会員・・・3タイプが揃う**多様な構成**

1種会員：木造住宅の生産者（施工者）

2種会員：資材・設備サプライヤー

3種会員：設計事務所

※ 1種:484会員、2種:68会員、3種:33会員、賛助:74会員

合計659会員（2025年6月末現在）

2. 47都道府県すべてに会員がいます。・・・**広域ネットワーク**

全国10支部体制

・・・**地域密着性**

（北海道・東北・神奈川・北陸・静岡・中部・近畿・中国・四国・九州）

3. 木住協会員の各種指標におけるシェア（※2023年度自主統計データ）

・住宅着工戸数に占める木造住宅における木住協のシェア

20.5%（木住協木造戸数：約80万戸/全国木造戸数：約387万戸）

・長期優良住宅に占める木住協のシェア

28.8%（木住協・長期優良戸数：約3.2万戸/全国・長期優良戸数：約11.3万戸）

※木住協木造戸建に占める長期優良住戸数の割合は**40.9%**

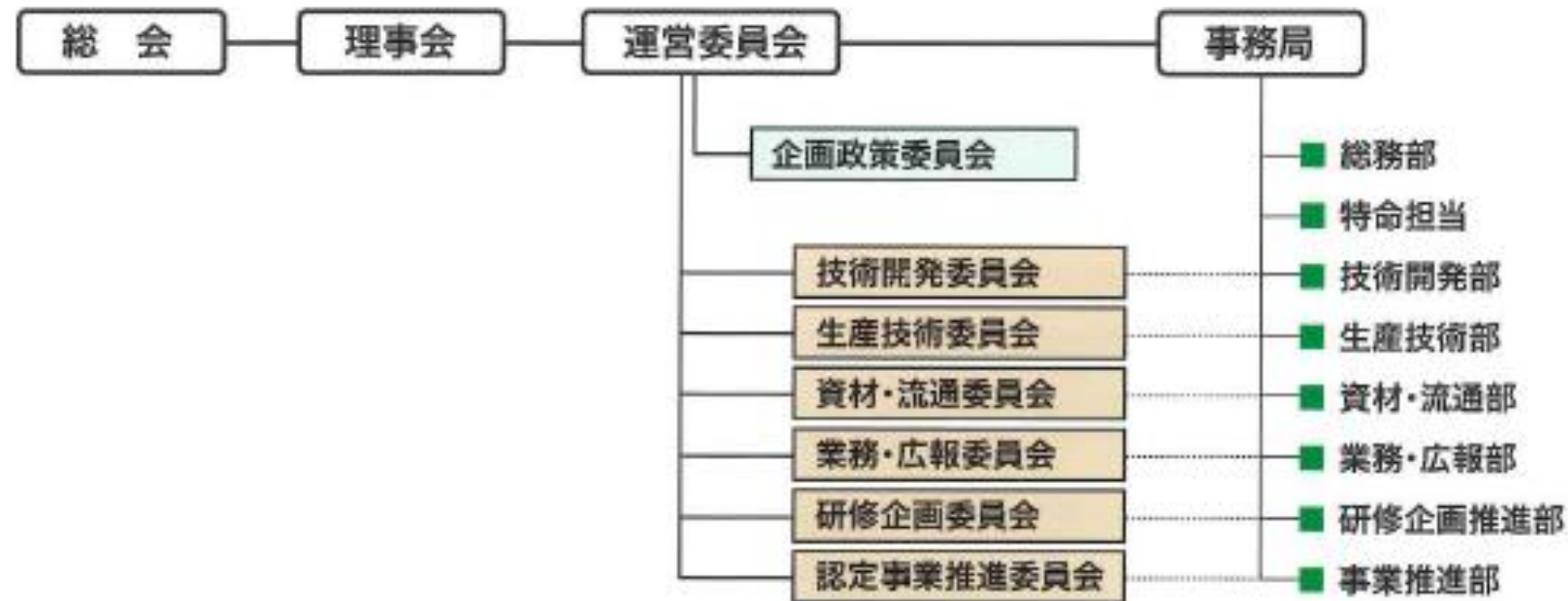
4. 木住協会員の木造軸組工法における国産材利用の実態調査（※調査対象年度 2023年度）

・1種会員の国産材使用率 **52.7%**（前回調査：48.5%） ※平屋増加・910㎡増・1000㎡増の規模縮小化

（参考：プレカット会社の国産材使用率 **41.7%**（前回調査：34.1%））

木住協の組織について(2025年1月現在)

6つの委員会と各支部、事務局で、様々な事業展開をサポートします。



北海道支部／東北支部／神奈川支部／静岡県支部／北陸支部／中部支部／近畿支部／中国支部／四国支部／九州支部

各事業委員会のご紹介

技術開発委員会(技術開発部):木造軸組工法建築物に関する技術開発

- ・1時間耐火構造・2時間耐火構造、準耐火構造に係る技術開発と普及のための講習会を開催。
- ・省令準耐火構造の新規仕様の拡充と普及のための講習会を開催。
- ・非住宅の中大規模木造建築物に係る『高強度耐力壁』の開発と普及のための講習会を開催。
- ・長寿命木造、省エネ対策等をテーマとした研究開発成果の発行。
- ・木造の可能性「木造による非住宅建築物」セミナーの開催。

生産技術委員会(生産技術部):住宅生産に関するすべての活動をサポート(新築からリフォームまで)

- ・既存住宅状況調査の国家資格の窓口として「既存住宅状況調査技術者講習会」を実施。
- ・施工管理チェックポイントマニュアルの解説セミナー。
- ・建築大工技能者の能力評価制度と連携した基幹技能者の育成等の教育訓練。
- ・生産技術に関わる各種WGで木造住宅の現場に関わる情報提供・意見交換を実施。

資材・流通委員会(資材・流通部):最新の設備・技術情報やニュートレンドの発信

- ・建材・住宅設備機器の商品情報誌「next oneー資材メーカーおすすめ商品ー」の発刊
- ・木造軸組工法住宅における国産材利用の実態調査(3年毎)
- ・資産価値のある高耐久住宅の調査と研究

各事業委員会のご紹介

業務・広報委員会(業務・広報部): 協会活動を知っていただくための積極的な広報活動

- ・機関誌「木芽」の発刊。
- ・木のある暮らし「作文コンクール」(木育活動)の開催(今年で28回目)。
- ・HP「キッズの森」(木育活動)の運営。
- ・木住協「自主統計」(2024年実施分が35回目)
- ・メルマガ「木住協NEWS」/ 公式Instagram(SNS)の展開

研修企画委員会(研修企画推進部): 会員の事業発展・継続を支援するための講習会・セミナーの企画運営

- ・最新情報の提供や会員ニーズを取らえた研修関係の開催(建築基準法など行政施策や環境関連など)。
- ・「木造ハウジングコーディネーター」の講習会・資格試験を実施【人材育成】
- ・住宅と税金～税制ガイドブックの発刊。
- ・住まいのトレンドセミナーの開催。

認定事業推進委員会(事業推進部): 住宅瑕疵担保責任保険・会員向け総合保険・地盤保証でサポート

- ・住宅瑕疵担保責任保険法人の全社と提携した瑕疵担保責任保険「木優住宅(新築)」の提案
- ・工事総合保険(新築・リフォーム)
- ・地盤保険(新築・既存)
- ・検査料削減のための自主検査員を養成するための「木造住宅検査員講習会」の実施
- ・瑕疵保証事故抑制のための「事故抑制セミナー」の開催

木住協の事業活動について

■ 1時間耐火構造・2時間耐火構造

技術開発委員会

- 木造軸組工法で1時間耐火構造・2時間耐火構造の建築物が、木住協取得の国土交通大臣認定で建てられます。
- 1時間耐火構造・2時間耐火構造それぞれの講習会を受講いただくことで利用可能です。

京都木材会館 外観 ▶

※ 木住協取得の認定以外の
大臣認定と併用しています。

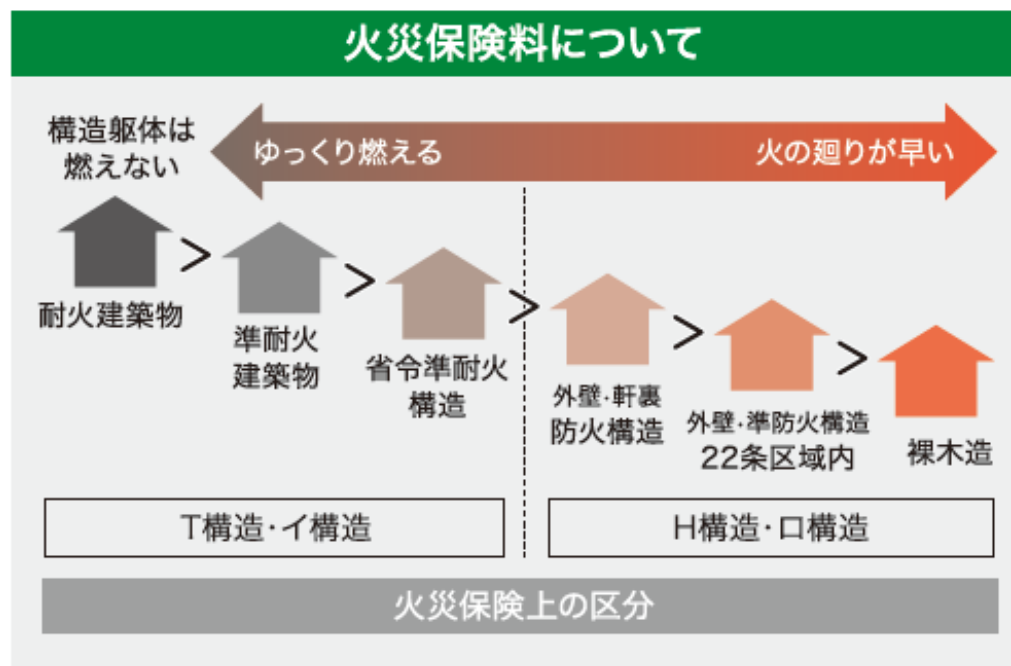


木住協の事業活動について

■ 省令準耐火構造

技術開発委員会

- 火災保険、地震保険料が一般木造に比べ割安になります。
- 保険(割引保険)加入手続きが簡単です。
- 真壁和室に対応しているのは木住協だけです。
- あらわしの柱・はり・小屋束にも対応可能です。



保険料の一例 (M社・T社の2社平均)

省令準耐火
T構造・イ構造

一般木造
H構造・ロ構造

条件

所在地: 東京都

- ① 建物保険 2,500万円
- ② 家財保険 1,000万円
- ③ 地震保険(建物) 1,250万円
- ④ 地震保険(家財) 500万円



保険期間	5年間	5年間
保険料	308,450円	501,170円

5年間で
約 19 万円
おトク!

※ 保険料は地域及び保険会社によって異なります。共済等取扱いのない保険事業者もあります。詳しくは火災保険会社にお問い合わせください。

木住協の事業活動について

■ 木住協既存住宅支援制度・既存住宅状況調査技術者講習 生産技術委員会

【 木住協リフォーム支援ツール 】

- 住宅リフォームを営業・技術・運営面の仕組み、情報提供等でバックアップをしています。
- リフォーム支援ツールをご利用いただけます。

【 既存住宅状況調査技術者講習 】

- 平成29年5月30日に国土交通省より既存住宅状況調査技術者講習機関として登録を受けました。
講習受講により宅建業法の既存住宅状況調査技術者の資格が得られます。



木住協の事業活動について

■ 教育訓練

生産技術委員会

- 富士教育訓練センターが実施する、認定職業訓練コースのうち、『木造大工及び工事管理者初級』を推奨しています。この講習は、企業が雇用する社員大工に基礎的な訓練を実施する事に併せて、必要資格の取得を図るものです。受講費用は、厚労省の人材開発支援助成金の対象となる講習会です。

概 要	木造在来軸組工法による工事概要、建方施工法及び金物・工具類の取扱い、安全作業法について、基礎的な技術・技能を学ぶ。
対 象	初級者(実務経験0～5年)
訓練日数	16日間(カリキュラムにより変更あり)
修了資格	【技能講習】●玉掛け 【特別教育】●足場の組立等 ●墜落制止用器具(フルハーネス) 【安全衛生教育】※携帯用丸のこ盤移管



1. 団体の活動紹介

木住協の事業活動について

Next one 資材メーカーおすすめ商品

資材・流通委員会

旬なテーマに基づく情報や住宅に関わる
資材メーカーのおすすめ商品を掲載する
情報誌として年3回発行しています。



木造軸組工法住宅における国産材利用の実態調査

資材・流通委員会

木材の最大の利用者として、重要な役割を担っている木造軸組工法住宅の
国産材使用の実態を明らかにする目的で平成18年より3年毎に調査を実施しています。

木住協の事業活動について

■ 木造ハウジングコーディネーター

研修企画委員会

- 「木造ハウジングコーディネーター」の講習会、資格試験を実施。
- 受験を通じて営業スキル、高い知識力を身につけることができます。

木造ハウジングコーディネーターは

優秀な営業マン

優秀な技術者

を育てる制度です。

どちらの職域も学べるのでお客様のご要望に迅速に対応できます！

木造ハウジングコーディネーター講習会では
こんなことが学べます。

木の種類や
特性についての知識が
身につく

木造住宅に関わる
トレンドが学べる

新人教育に
最適なカリキュラムで
社員教育も充実

新人には
基礎知識の習得、
ベテランにはこれまでの
知識の強化

A
コース

自分のペースで自宅学習

家づくりの基礎知識から最新情報まで学ぶことのできる内容充実の電子テキストや認定試験の重要なポイントを押さえた必勝電子問題集をご用意。これらの教材を使って自分のペースで学習することができます。

B
コース

WEB講習で効率的に学習

WEB講習では、期間中いつでも繰り返し学習でき、テキストに基づき実践的な知識習得と営業編・技術編の受験対策として、わかりやすく解説しています。

※ 講習のみのコースや学生コースもあります。

木住協の事業活動について

■ 木優住宅(住宅瑕疵担保責任保険)

認定事業推進委員会

- 木優住宅は、20年以上の歴史があり、累計50万戸を突破しました。長年の信頼と実績により、全ての瑕疵担保責任保険法人から高い評価を受け、大幅な保険料割引になっています。

保険料大幅割引

戸建住宅 最大 **35%割引!!**

共同住宅 最大 **23%割引!!**

さらに

自主検査で
検査料1回分が **0円!!**

- 木造住宅検査員講習会(WEB)を受講し、検査員登録をすると保険検査である第一回基礎配筋完了時検査が自主でできます。



木住協の事業活動について

■ 木住協総合補償制度

認定事業推進委員会

【三井住友海上火災保険(株)と提携した「木住協総合補償制度」】

木住協会員の事業にかかわる様々なリスクをまとめてカバーできます。

会員の皆様から好評をいただいている「工事総合保険」に加え、

「業務災害補償プラン」「サイバー保険制度」を加えた

「木住協総合補償制度」をご提供しております。

工事総合保険	スケールメリットを活かした保険料で、手厚い補償への加入が可能 地盤崩壊リスク等オリジナルの特約をご用意
業務災害補償プラン ビジネスJネクスト	被保険者数割引20%、損害率による割引30%、 リスク診断割引0%～25%適用で最大約58%割引が可能 スピーディーな保険金支払い!
サイバー保険制度	外部起因・内部起因の事故を幅広くカバー サイバー攻撃・ハッキング等による不正アクセスのみならず、 貴社の過失によるものや、使用人等の犯罪リスクまで幅広くカバー



木住協の事業活動について

■ 木住協版地盤保険

認定事業推進委員会

【「The PERFECT 10W」／(株)地盤審査補償事業】

- 納得の地盤判定を採用できる、木住協独自の
【地盤審査制度「The PERFECT 10W」】
- 業界で唯一の【地盤保険】をご提供、建物引渡し後
20年間にわたる住宅地盤の安心・安全を担保します。
- 3階建以上の住宅や共同住宅、また店舗や倉庫等の
一般物件にも幅広く対応します。
- 【擁壁特約】で地盤保険にさらなる安心をプラス！
宅地内の擁壁を原因とする不同沈下にも対応可能です。



地盤プロ集団の
審査制度・地盤保険

The PERFECT 10W

(ザ・パーフェクトテン グリユー)
(生産物賠償責任保険・地盤調査・補償工事に関する特約セット)

2023年7月スタート版

木住協版地盤保険「The PERFECT 10W」ご利用メリット

木住協版地盤保険「The PERFECT 10W」は、木住協会員のみご利用できる、メリットが盛りだくさんの「地盤保険」です。
家主や注文者に対する「地盤の安心・安全の提供」にぜひご活用ください！

POINT 1: 地盤判定の疑問を解消！

で大丈夫!? 「ホントに改良工事必要なの?」か?
「無料相談窓口」を利用して疑問を解消、
保険をご活用いただけます！
料金を任せでもOK！

がカンタン&スピーディ！

を依頼する際に、「木住協版10W利用で!」
(建物登録手続は登録地盤会社が行います)。
金銭と手間行えるのでとてもスムーズ！
書類も当日返却とスピーディに実施！

木住協会員価格！

協会の会員価格！

10円/㎡(税別) + 地盤調査料

木住協版地盤保険PLOW取扱事務局
TEL: 03-6272-9814 FAX: 03-6272-9815
E-mail: p10@mkcans.co.jp

地盤審査補償事業

地盤審査補償事業
審査制度・地盤保険の
ご案内

地盤審査補償事業

木住協の事業活動について

■ 木住協版地盤保証

認定事業推進委員会

【 地盤サポートシステム®【SDS】/ジャパンホームシールド(株) 】

- 木住協会員向け特別設定商品 **累計220万棟の実績!**
- 高精度地盤調査SDS試験と適正な地盤の判定、品質保証をパッケージした「地盤サポートシステム®(SDS)」
- さらに液状化の簡易判定まで行う
「地盤サポートシステム®(SDS) + 液状化簡易判定」を
木住協会員向けに特別価格にてご提供いたします。
- 対象期間：対象建物の基礎工事を開始した時に始まり、
引渡された日から20年間です。
- オプションで設備保証や建物品質保証(20年)も提供可能

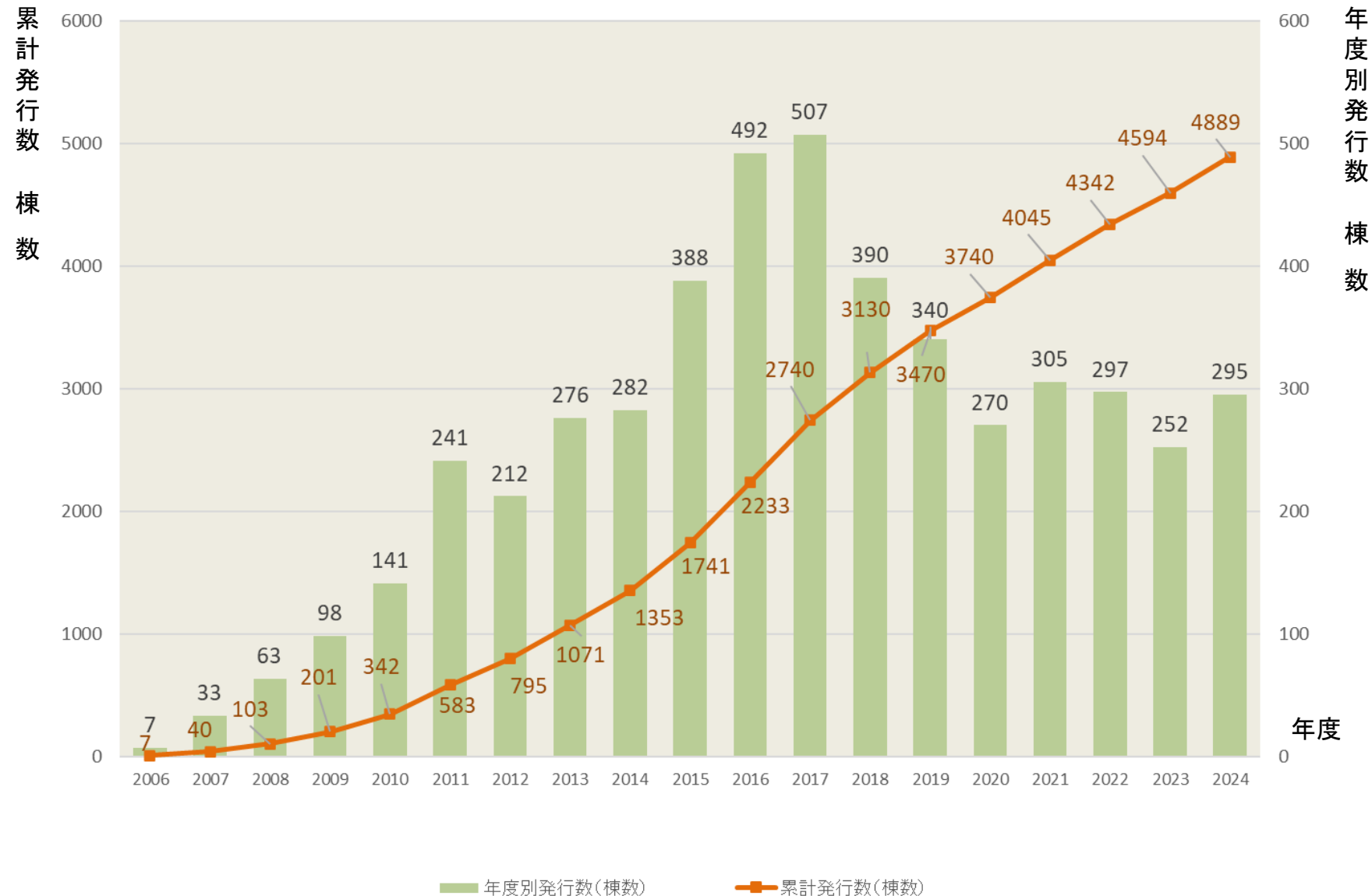


1. 団体の活動紹介

木住協の『木造建築物・1時間耐火構造』について

◇ 年度別1時間耐火大臣認定書(写し)発行数 2025年3月末 現在

大臣認定書(写し)年度別発行数

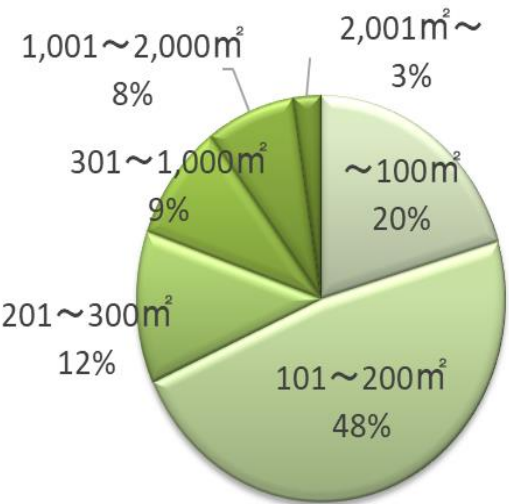


木住協の『木造建築物・1時間耐火構造』について

◇ 木住協仕様による 1 時間耐火建築物の分析

延べ面積別

【2024年度】

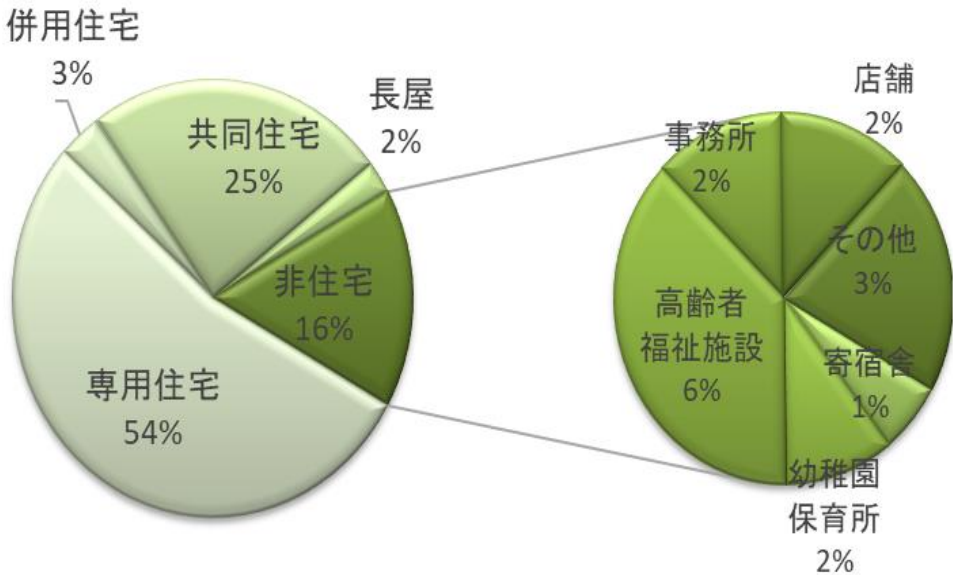


■延べ面積別 割合

	~200㎡	201㎡~ 1,000㎡	1,001㎡~
2019年度	61%	27%	12%
2020年度	66%	22%	12%
2021年度	65%	31%	4%
2022年度	68%	23%	9%
2023年度	67%	20%	13%
2024年度	68%	21%	11%

建物用途別

【2024年度】



■建物用途別 割合

	住宅系	(内専用住宅)	非住宅
2019年度	76%	47%	24%
2020年度	86%	57%	14%
2021年度	89%	61%	11%
2022年度	89%	59%	11%
2023年度	85%	67%	15%
2024年度	84%	54%	16%

木住協で取得した「高耐力・耐力壁」について

◇中大規模木造建築物に必要な耐力壁

1時間耐火構造とすると 4階建てまで、
1.5時間耐火構造とすると 9階建てまで、
2時間耐火構造とすると14階建てまで

(2022年6月公布改正基準法)
純木造で建築可能。

**中大規模木造建築を実現させるためには
構造安全性の確保が必須**

⇒ 普通の耐力壁とは違い、7倍～20倍相当の高耐力な耐力壁が必要。それにともない通常の接合金物とも違うものを木住協では色々と開発を進めてきました。

1. 団体の活動紹介

木住協で取得した「高耐力・耐力壁」について

構造評定を取得した高耐力耐力壁

記号お	構成概要	高さの 適用範囲	短期許容 せん断耐力	相当倍率
① A-12-s	大壁耐力壁（片面張り） 面材：構造用合板12mm 床勝ち受材仕様	2.4m以上 3.6m未満	17.5kN/m	8.9
② A-24-s	大壁耐力壁（片面張り） 面材：構造用合板24mm 床勝ち受材仕様	3.3m以上 3.9m以下	31.8kN/m	16.2
③ B-12-s	真壁耐力壁（片面張り） 面材：構造用合板12mm 床勝ち受材仕様	2.4m以上 3.6m未満	14.7kN/m	7.5
④ B-24-s	真壁耐力壁（片面張り） 面材：構造用合板24mm 床勝ち受材仕様	2.4m以上 3.3m未満	16.2kN/m	8.2
⑤ B-12-w	真壁耐力壁（両面張り） 面材：構造用合板12mm 床勝ち受材仕様	2.4m以上 3.6m未満	29.8kN/m	15.2
⑥ B-24-w	真壁耐力壁（両面張り） 面材：構造用合板24mm 床勝ち受材仕様	2.4m以上 3.6m未満	37.6kN/m	19.2
⑦ C-12-w	軸組挿入MPW仕様 面材：構造用合板12mmダブル仕様 床勝ち受材仕様	2.7m以上 3.9m以下	24.0kN/m	12.2
⑧ D-12-w	MPW＋構造用合板大壁（片面張り） 面材：C-12-w仕様＋構造用合板12mm 床勝ち受材仕様	3.3m以上 3.9m以下	28.4kN/m	14.4

大臣認定を取得した耐力壁

概要	柱高さ (横架材間距離)	壁倍率
真壁耐力壁（片面張り） 面材：構造用合板12mm 床勝ち受材仕様	1.82m以上 3.15m以下	4.8

高耐力耐力壁（木住協仕様）
は構造評定を、
真壁5倍耐力壁（木住協仕様）
は4.8倍で大臣認定を取得。

＊詳細は木住協開催にWEB講習会で説明しております。

1. 団体の活動紹介

木住協で取得した「高耐力・耐力壁」について

◇真壁仕様の構面せん断試験状況



合板張り真壁耐力壁
高さ3.6m 幅0.91m



合板張り真壁耐力壁
高さ3.6m 幅2.00m



1. 団体の活動紹介

『中大規模木造建築ポータルサイト』のご紹介

中大規模木造建築ポータルサイト
～中大規模建築を木でつくるための技術・情報集約サイト～

ご利用アンケートに
ご協力ください

文字サイズ ●標準 拡大

気になるワードを検索する
Google 提供

検索

検索

ホーム

ポータルサイト
について

中大規模木造建築
入門ガイド

設計技術

カーボン
ニュートラル

動画

講習会・
見学会等

担い手・サブ
ライチェーン

補助金

表彰制度

よくある質問

相談箱
(※登録者限定)

ログイン

メールアドレス

パスワード

ログイン

登録内容の確認・変更はこちら

マイページ

ユーザー登録はこちら

木心地のよい都市を創る。
moc+
モクリス
東急建設株式会社

強度と美しさ
str009



ユーザー登録（無料）していただくといろいろなメリットがあります。詳しくはこちら

新着情報

2025/06/13

【神奈川県】(仮称)CLTプレミアムガレージハウス二宮プロジェクト 完成見学会
講習会・見学会等情報の登録

2025/06/11

都市木造建築技術実証事業『現場意見交換会』東急建設(株)TQ 渋谷宇田川町新築現場
動画情報の登録

2025/06/11

都市木造建築技術実証事業『現場意見交換会』大東建託(株) 小美玉実験棟現場
動画情報の登録

2025/06/11

第20回 木の建築賞 一いま、求められる木の建築・活動とはー(関東・甲信越地区)
表彰制度情報の登録



分類別人気BEST10コンテンツ
(過去7日間)

設計技
術情報

動画
情報

講習会
見学会等

補助金
情報

表彰制
度情報

1.木質工事特記仕様書および木造軸組接合部
標準図

2.木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017
年版)

3.木造軸組接合部標準図(金物工法)

4.2024年版 CLTを用いた建築物の設計施工
マニュアル

ポータルサイトについて

中大規模木造建築に取組みやすい環境整備を目的として、中大規模木造建築に関する各種の設計技術情報を一元的に提供しています。

※木住協も団体会員として参画し、普及促進に努めています。

※「中大規模木造建築ポータルサイト」ホームページには、月平均約1万件のアクセスがあります。

25

1. 団体の活動紹介

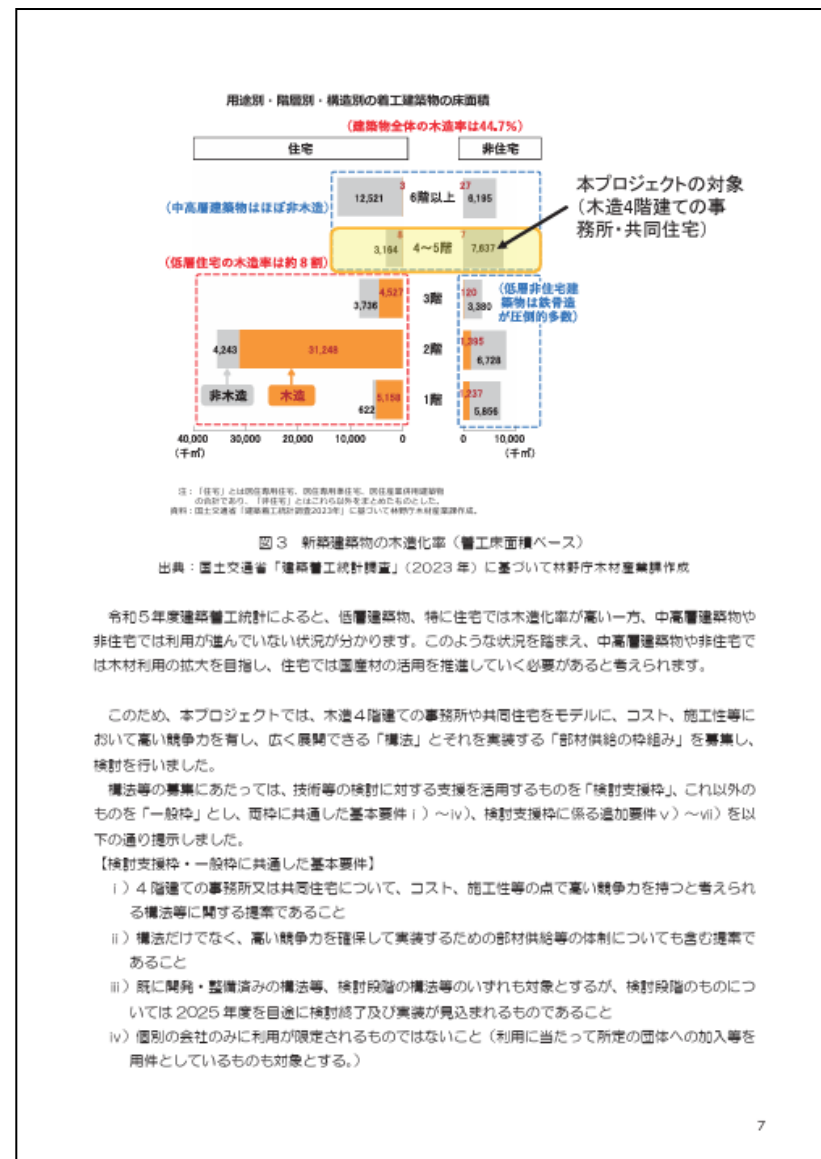
『中大規模木造建築ポータルサイト』のご紹介

みらいを切り拓く！ 中大木造建築

～中大木造建築物の普及加速化に資する構法解説集～



公益財団法人 日本住宅・木材技術センター



入手しやすい一般流通材を利用した在来軸組構法

木のみ構法
在来軸組工法の施工を行っている一般の工務店等にターゲットを絞り、住宅用プレカット設備により加工可能な一般流通材を使用するなど、既存の戸建木造住宅の技術の延長線上にある技術を組み合わせた工法。

対象用途	1階：店舗、2～4階：事務所又は共同住宅等
規模	延べ面積 500㎡程度 建築面積 130㎡程度
スパン(柱間隔)	3.165m～5.915m
階高	2.8m～3.5m
防火	1時間耐火構造(告示仕様) 水平力のみに負担する耐力壁は、木製し
国産材利用	柱：カラマツ(構造用集成材) 梁：カラマツ(構造用集成材) 耐力壁(面材裏壁)：スギ(CLT) 耐力壁(面材表壁)：ヒノキ(製材)
利用条件	(一社)中大規模木造プレカット技術協会(PWA)への加盟及び講習会への参加
代表者	(一社)中大規模木造プレカット技術協会(PWA)株式会社AQ Group
問合せ先	https://www.precut.jp/

実建物イメージ(5階建て)

GIRと大断面集成材フレームによる一方ラーメンフレーム構法

GIR接合による4階建て木造事務所標準モデル
GIR (Glued in Rod: 鋼棒挿入接合)という剛性の高い接合部を用いた一方ラーメンとし、柱、梁、床を限定することにより、単純な梁床でわかりやすく無理のない構法。準耐火構造として木の現し部分も多い。

対象用途	事務所
規模	延べ面積 700～2,900㎡ 建築面積 180～730㎡
スパン(柱間隔)	最大7.2m程度(桁行面材耐力壁面1.8m)
階高	3.6m程度
防火	75分間準耐火構造(耐火しる)
国産材利用	柱：スギ(構造用集成材) 梁：スギ(構造用集成材) 床：スギ(CLT)
利用条件	部材の製造は、GIR研究会下の集成材メーカー・GIR加工工場でのみ可能
代表者	GIR研究会
問合せ先	https://gir-ken.com/

構法の概要

みらいを切り拓く！中大木造建築
～中大木造建築物の普及加速化に資する構法解説集～
<https://www.howtec.or.jp/publics/index/438/>